

# 埼 玉 県 歌

岸上のぶを 作詞  
神保光太郎 補作  
明本 京静 作曲

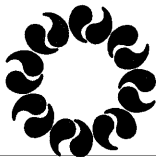
- |   |   |
|---|---|
| <p>1 秩父の雲の むらさきに<br/>風もみどりの むさし野よ<br/>恵み豊かな この山河<br/>われら 生まれて ここにあり<br/>おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> | <p>3 日に日に進む 産業に<br/>こぞちからも たくましく<br/>希望はもえる このあした<br/>われら 明るく ここにあり<br/>おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p> |
| <p>2 古き伝統 新しき<br/>生命をこめて しあわせの<br/>未来をひらく この文化<br/>われら つどいて ここにあり<br/>おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p>   | <p>4 北に大利根 荒川は<br/>南をめぐり 人和して<br/>県旗はまがたま この理想<br/>われら ちかって ここにあり<br/>おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉</p>   |

---

## 埼 玉 県 の シ ン ボ ル

県の愛称「彩の国」「彩」は、いろどりや美しさを表す言葉で、四季折々の色彩豊かな自然に恵まれ、産業、文化、学術などさまざまな分野で発展する多彩な国、埼玉県を表現している。(平成4年11月14日選定)

県章



まが玉 16 個を円形に並べたもの。埼玉県名由来の一つとされる「幸魂（さきみたま）」の「魂」は、「玉」の意味でもあり、まが玉は、埼玉県にゆかりの深いものとなっている。また、まが玉を円形に配置したデザインは、「太陽」「発展」「情熱」「力強さ」を表している。(昭和 39 年 9 月 1 日制定)

彩の国

キャンペーンマーク



彩の国さいたま

愛称「彩の国」の一層の普及を図るため3人が手を取り、肩を組み合い、楽しく元気に前へ進もうとしているイメージを表現している。「夢がいっぱい=ブルー」、「元気がいっぱい=レッド」、「自然がいっぱい=グリーン」を表している。(平成5年11月14日に選定)

埼玉県のマスコット

「コバトン」&「さいたまっち」



「コバトン」は県の鳥であるシラコバトをモチーフに、2004年に埼玉県で開催された彩の国まごころ国体の大会マスコットとして登場した。「シラコバト」と「バトン」で「コバトン」。2005年1月4日より県のマスコットとなった。「さいたまっち」は「コバトン」誕生から15年目「コバトン」と共に埼玉県を盛り上げるキャラとして開発。(2014年11月14日に誕生)

そのほか、県の花「サクラソウ」・県の木「ケヤキ」・県民の鳥「シラコバト」・県の魚「ムサシトミヨ」・県の蝶「ミドリシジミ」

出典：埼玉県ホームページより

○ 講 演 会 ..... (15:30~16:30)

演 題 「健康長寿の秘訣は“歩き方の黄金律”にあった」

講 師 青 柳 幸 利 氏

(東京都健康長寿医療センター研究所)

# 来 賓 芳 名

埼玉県知事	大野元裕様
埼玉県議会議長	立石泰広様
埼玉県教育委員会教育長	高田直芳様
さいたま市長	清水勇人様
さいたま市教育委員会教育長	細田眞由美様
全国連合退職校長会会長	入子祐三様
埼玉県市町村教育委員会連合会会長	柿沼拓弥様
埼玉県都市教育長協議会会長	小柳光春様
埼玉県町村教育長会会長	小林和夫様
埼玉県教育局市町村支援部部長	石井宏明様
埼玉県教育局市町村支援部小中学校人事課長	岡島満様
埼玉県公立小学校校長会会長	片桐雅之様
埼玉県中学校長会会長	浅沼俊英様
埼玉県高等学校長協会会長	豊田清明様
顧 問	清水章夫様

# 慶 祝 叙 勲

(敬称略)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 令和4年度高齢者叙勲 (60名)

大 宮	吉田 泰彦 氏	大 宮	齊藤 知子 氏	大 宮	廣井 正明 氏
川 口	原田豊治郎 氏	川 口	堀内 衛 氏	草 加	蓮實 頌吾 氏
上 尾	岡田廣太郎 氏	鴻 巣	澤田 政雄 氏	鴻 巣	太田 定夫 氏
鴻 巣	加村 敏朗 氏	鴻 巣	山崎 勝司 氏	川 越	取屋 昭夫 氏
川 越	渡邊 房雄 氏	川 越	清水 隆雄 氏	川 越	田島 玲子 氏
川 越	山田 恒雄 氏	川 越	田中 輝恵 氏	川 越	関口 幹雄 氏
川 越	高橋子之助 氏	所 沢	新井 啓司 氏	飯 能	浅見 信 氏
飯 能	飯島 士郎 氏	日 高	武藤 暢夫 氏	坂 戸	亀井 茂夫 氏
坂 戸	川上 和男 氏	入 間	諏訪 國禧 氏	東松山	高坂 秀男 氏
東松山	福島 安子 氏	嵐 山	関根 智司 氏	吉 見	村田 芳雄 氏
吉 見	岡野 一男 氏	秩父市	大久保和生 氏	秩父市	井上 正雄 氏
秩父市	新井 靖夫 氏	秩 父	関根 健吾 氏	皆 野	篠 佳三郎 氏
本 庄	小暮 誠一 氏	熊 谷	萩原 利典 氏	熊 谷	大谷 恒男 氏
熊 谷	岡部 弘行 氏	熊 谷	茂木 優 氏	熊 谷	長島 仁 氏
熊 谷	岡田 菊江 氏	寄 居	相馬 貞夫 氏	加 須	池田 勝蔵 氏
加 須	鈴木 全一 氏	加 須	福嶋 志郎 氏	加 須	田辺喜久彌 氏
加 須	木村 一夫 氏	春日部	斎藤 元子 氏	久 喜	西澤 俊三 氏
蓮 田	野崎 好雄 氏	三 郷	文道 雅夫 氏	三 郷	小島 明 氏
白 岡	安野 利榮 氏	宮 代	島村 三郎 氏	幸 手	苦瀬 貞子 氏
幸 手	大高 優 氏	杉 戸	齊藤 榮 氏	熊 谷	服部 喜昭 氏

## 令和4年秋叙勲 (5名)

上 尾	町田 哲夫 氏	川 越	近藤 誠 氏	越 生	吉澤 勝 氏
入 間	西澤 泰男 氏	東松山	田中 久隆 氏		

## 令和5年春叙勲 (7名)

越 生	藤野 正秀 氏	小 川	瀬上 仁直 氏	小鹿野	中山 静 氏
皆 野	野口 清 氏	加 須	渡邊 義昭 氏	春日部	大塚 和彦 氏
越 谷	松澤 勇治 氏				

(市町村等名称は班名)

# 令和4年度事業報告

## 活動の重点

※ 新型コロナウイルスの感染防止対策を十分図り

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進を図る。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

## 事業の概要

- |                                |        |             |                     |  |
|--------------------------------|--------|-------------|---------------------|--|
| 1 会 議                          |        |             |                     |  |
| (1) 定期総会                       | 1回     | 6月3日(金)     | 川口市・川口総合文化センター(リリア) | 講演会併催  |
| (2) 支部総会                       | 5月     | 9支部         | 9会場                 | (北足立北部支部は書面議決)   |
| (3) 理事会                        | 2回     | 10月・3月      |                     | さいたま市・浦和コミュニティセンター   |
| (4) 支部長会                       | 3回     | 5月・9月・2月    |                     | さいたま市・浦和コミュニティセンター   |
| (5) 総会実施委員会                    | 2回     | 5月(川口市・リリア) | 12月                 | さいたま市・文化センター   |
| (6) 監査会                        | 1回     | 4月          |                     |  |
| (7) 幹事会                        | 随時     |             |                     |  |
| 2 専門部の活動                       |        |             |                     |  |
| (1) 研究調査部会                     | 2回     |             |                     | 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等                                      |
| (2) 福利厚生部会                     | 2回     |             |                     | 退職校長会入会案内の作成・配布、新会員名簿の作成<br>年金問題等の検討、囲碁(10/7)・ゴルフ大会(10/17) |
| (3) 広報部会                       | 2回     |             |                     | 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実<br>ニュースレターの発行(年2回)、全連退会報配布(年4回) |
| (4) 庶務会計部会                     | 1回     |             |                     | 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等                                      |
| 3 要望書提出                        | 9月     |             |                     | 県知事・県議会議員・県教育委員会教育長宛、等                                     |
| 4 関ブロ埼玉大会開催                    |        | 10月27日・28日  |                     | 深谷市「埼玉グランドホテル深谷」   |
| 5 「彩の国教育の日」協賛現職・退職校長支部別教育推進協議会 |        |             |                     |  |
|                                | 8支部    | 10月～11月     |                     | (教育事務所・現職校長・会員等) 2支部は(紙上発表)                                |
| 6 現・退職校長会役員研究協議会               | 0回(中止) |             |                     | 現職小・中校長会役員との研究協議会(資料配布)                                    |
| 7 長寿会員祝賀                       | 随時     |             |                     | ◇上寿(百歳): 寿詞記念品贈呈 該当誕生日                                     |
|                                | 2回     |             |                     | ◇米寿: 寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載                                   |
|                                |        |             |                     | ◇傘寿: 会報に記載   |
| 8 栄誉会員の顕彰                      | 6月     |             |                     | 定期総会時  |
| 9 物故会員弔慰                       |        |             |                     | 供……………香料・弔辞(98名、令和5年3月31日現在)                               |

# 令和4年度 収入・支出決算報告

## ◇収入の部

令和5年3月31日現在 (単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 費	8,182,500	8,100,000	△ 82,500	2,500円×3,240人
2 雑 収 入	30	28	△ 2	預金利子
3 繰 越 金	1,563,414	1,563,414	0	
計	9,745,944	9,663,442	△ 82,502	

## ◇支出の部

項 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 議 費	1,300,000	1,193,902	△ 106,098	
(1) 総 会 費	800,000	771,246	△ 28,754	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	500,000	422,656	△ 77,344	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	874,000	874,022	22	
(1) 通信・運搬費	400,000	389,246	△ 10,754	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	260,000	300,776	40,776	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	184,000	154,000	△ 30,000	手当、謝礼
(4) 事務所費	30,000	30,000	0	事務所諸費
3 事 業 費	2,951,900	2,634,119	△ 317,781	
(1) 会報発行費	920,000	831,515	△ 88,485	会報印刷代、ホームページ等
(2) 研 修 費	981,900	972,000	△ 9,900	300円×3,240人
(3) 教育推進費	120,000	40,000	△ 80,000	支部別推進協議会・総会等
(4) 講演会費	400,000	122,500	△ 277,500	講師謝礼、看板、垂れ幕等
(5) 旅 費	530,000	668,104	138,104	諸会議旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,494,000	1,466,690	△ 27,310	
(1) 全連退負担金	1,494,000	1,466,690	△ 27,310	400円×3,666人(含長寿会員) + 送料
(2) 関ブロ負担金	0	0	0	今年は埼玉県会場のため
5 特別積立金	300,000	300,000	0	新会員名簿等
6 慶 弔 費	1,200,000	925,000	△ 275,000	米寿(寿詞)、香典
7 関ブロ大会準備	600,000	600,000	0	関ブロ大会準備積立
8 事務局使用料	264,000	264,000	0	1か月22,000円。R.4年4月~R.5年3月分
9 予 備 費	762,044	0	△ 762,044	
計	9,745,944	8,257,733	△ 1,488,211	

◇差引残高 9,663,442 - 8,257,733 = 1,405,709 円 (次年度繰越金)

### ◎特別積立金現在高

積 立 高		支 出 高	
前年度末現在高	1,544,055	退任役員記念品代	80,000
利 息	12	新会員名簿(全体用)	66,990
本年度積立金	300,000	新会員名簿(役員用)	31,900
関東ブロック積立金	600,000	第51回関ブロ埼玉大会	2,094,721
関ブロ会費、祝金等	725,000	銀行手数料	1,100
計	3,169,067	計	2,274,711

◇差引現在高 3,169,067 - 2,274,711 = 894,356 円

上記の通り報告します。

令和5年3月31日

埼玉県退職校長会会長

石 田 孝 作

監査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

令和5年4月7日

監 事

大 嶋 伸 之

山 口 喜 一 郎

富 田 三 千 彦

# 令和5年度事業計画

## 活 動 の 重 点

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進を図る。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

## 事 業 の 概 要

- 1 会 議
  - (1) 定期総会 1回 6月2日(金) さいたま市・さいたま市文化センター(小ホール) 講演会併催
  - (2) 支部総会 5月 10支部 10会場
  - (3) 理事会 2回 10月・3月 さいたま市・浦和コミュニティセンター
  - (4) 支部長会 3回 5月・9月・2月 さいたま市・浦和コミュニティセンター
  - (5) 総会実施委員会 2回 5月 さいたま市・文化センター 12月 国立女性教育会館
  - (6) 監査会 1回 4月
  - (7) 幹事会 随時
- 2 専門部の活動
  - (1) 研究調査部会 2回 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等
  - (2) 福利厚生部会 2回 退職校長会入会案内の作成・配布、新会員名簿の作成  
年金問題等の検討、囲碁(10/6)・ゴルフ(10/16)大会等の開催
  - (3) 広報部会 2回 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実  
ニュースレターの発行(年2回)、全連退会報配布(年4回)
  - (4) 庶務会計部会 1回 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等
- 3 要望書提出 9月 県知事・県議会議員・県教育委員会教育長宛、等
- 4 関ブロ千葉大会参加 10月26日・27日 千葉市「ホテルポートプラザちば」
- 5 「彩の国教育の日」協賛現職・退職校長支部別教育推進協議会  
10支部 10月～11月 教育事務所・現職校長・会員 等
- 6 現・退校長会役員研究協議会 1回 12月 現職小・中校長会役員との研究協議会
- 7 長寿会員祝賀 随時 ◇上寿(百歳): 寿詞記念品贈呈 該当誕生日  
2回 ◇米寿: 寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載  
◇傘寿: 会報に記載
- 8 栄誉会員の顕彰 6月 定期総会時
- 9 物故会員弔慰 供……………香料・弔辞

## 令和5年度 収入・支出予算書

### ◇収入の部

(単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A - B)	付 記
1 会 費	8,192,500	8,182,500	10,000	2,500円×3,277人
2 雑 収 入	30	30	0	預金利子
3 繰 越 金	1,405,709	1,563,414	△ 157,705	
計	9,598,239	9,745,944	△ 147,705	

### ◇支出の部

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A - B)	付 記
1 会 議 費	1,300,000	1,300,000	0	
(1) 総 会 費	800,000	800,000	0	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	500,000	500,000	0	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	894,000	874,000	20,000	
(1) 通信・運搬費	400,000	400,000	0	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	290,000	260,000	30,000	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	204,000	184,000	20,000	手当、謝礼
(4) 事務所費	0	30,000	△ 30,000	2の(2)、(3)に含める
3 事 業 費	2,913,100	2,951,900	△ 38,800	
(1) 会報発行費	920,000	920,000	0	会報印刷代、ホームページ等
(2) 研 修 費	983,100	981,900	1,200	300円×3,277人
(3) 教育推進費	120,000	120,000	0	支部別推進協議会・総会等
(4) 講演会費	200,000	400,000	△ 200,000	講師謝礼、看板、垂れ幕等
(5) 旅 費	690,000	530,000	160,000	諸会議旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,560,800	1,494,000	66,800	
(1) 全連退負担金	1,500,800	1,494,000	6,800	400円×3,752人(含長寿会員)+送料
(2) 関プロ負担金	60,000	0	60,000	令和5年度は千葉県開催予定
5 特別積立金	300,000	300,000	0	新会員名簿等
6 慶 弔 費	1,200,000	1,200,000	0	米寿(寿詞)、香典
7 関プロ大会準備	300,000	600,000	△ 300,000	関プロ大会準備積立
8 事務局使用料	264,000	264,000	0	1ヶ月 22,000円×12ヶ月分
9 予 備 費	866,339	762,044	104,295	
計	9,598,239	9,745,944	△ 147,705	

# 令和5年度 役員名簿

(令和5年6月2日現在)

顧問	清水 章夫	石田 孝作		
会長	新井 俊一			
副会長	桑原 裕通 (研) 野口 淳一 (福)	神山 則幸 (研) 栗田 憲昭 (広)	比留間英雄 (広) 九ノ里幸子 (福)	内田 眞弘 (広) 稲葉 昭一
監事	大嶋 伸之	富田三千彦	下山 彰夫	
支部〈理事数〉	◎支部長			
さいたま市〈13〉	◎桑原 裕通 三村 昇 佐藤 薫 加々美健一	金子 敏夫 (広) 星野 貞邦 井上 馨	松下 道夫 野口 浩 (会) 佐藤 博志 (福)	野口 英世 藍川 達雄 大河内哲二 (研)
北足立南〈12〉	◎神山 則幸 小濱 治人 (会) 高木 宏幸	南 勇 森山 征夫 中村 文夫 (研)	渡邊 秀人 佐藤 誠造 (福) 柿崎 勲	小林 博武 加藤 正明 (広) 小川 廣徳
北足立北〈6〉	◎井関由美夫 三ツ木和代 (広・H)	福田 安孝 松田 康秀 (会)	中村 敏男 (研)	奈良 高男 (福)
入間〈19〉	◎比留間英雄 須ヶ間 章 佐藤 信弘 栗田 博 西澤 泰男	吉武 覚 (福) 志村 純悦 鯉沼 文夫 高橋好次郎 大室 重善	熊本美智子 (広) 佐々木正憲 山川 治美 渡邊 俊雄 (研) 山田 幸次	柳 榮治 羽田 禮子 (会) 藤野 正秀 山中伊久枝 金 朝子 (研・女)
比企〈8〉	◎島田 弘 関根 廣紀 (研)	船戸 裕行 瀬上 仁直 (会)	榎本 康治 宮澤 一浩 (広・H)	関口 利夫 (福) 高橋 守
秩父〈6〉	◎前堅 進一 吉田 和敬 (会)	笠原 浩 (研) 石原 明	村田 博美 (福)	尾上 貴宣 (広・H)
児玉〈6〉	◎勝山 勉 濱名 博昭	久保島康正 (研) 小浦方雄司 (会)	小峰 義明 (福)	根岸 康雄 (広・H)
大里〈10〉	◎植竹 豊 荒木 宏治 福島 裕 (広・H)	鶴間 信好 吉井恵美子 (会) 神田 昌文	福島 辰夫 松島 猛 (研)	神谷 為義 小林 晃一 (福)
北埼玉〈9〉	◎富田 政博 塚越 要 (広・H) 柏瀬 裕之	関根 勇 東郷 里子 (研)	角屋 房男 佐藤 明彦 (福)	武正 和己 高野 真一 (会)
埼玉葛〈14〉	◎野口 淳一 増田 晴一 佐藤 順一 (広・H) 城取 英孝	堀内 幸男 生方 康之 山下 浩 (福) 大塚 和彦	橋本 久雄 中村 孝 桜井 義幸 (研)	川田 文彦 (会) 小須田 優 小澤 勇
事務局	事務局長 幹事	稲葉 昭一 野本キミ子 高取 廣美 鈴木 光二 小林 俊雄 本多 英夫	川野 勉 足助 啓子 小島 健司 荻田 哲男	羽島 隆夫 山崎 俊 眞嶋 廣久 加藤 美幸

※ (研) …研究調査部 (福) …福利厚生部 (広) …広報部 (会) …庶務会計部 (H) …HP担当  
(女) …女性校長会推薦



# 「彩の国教育の日」協賛現職・退職校長会支部別教育推進協議会

令和4年度

支 部	期 日 時 間	会 場	参加者数				研究発表主題 (○現職校長の発表 ●退職校長の発表)
			来賓	現職	退職	合計	
さいたま市	11. 4(金) 14:00～ 16:50	別所沼会館	2	23	27	52	○小学校 「明確なビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進」 ○中学校 「ESD～SDGsの実現を目指して」の研究の取組について ●生涯学習上の諸課題「これからのICTの活用について」
北足立南部	11. 17(木) 14:30～ 17:00	川口市立 並木公民館	3	36	41	80	○小学校 「自己肯定感向上の取組」 ○中学校 「小中一貫教育について」 ●「草加市におけるスクールソーシャルワーカーの取組について」
北足立北部	10. 25(火) 14:00～ 16:30	鴻巣市 クレアこう のす	5	34	34	73	○小学校 「ICT端末を活用した教育活動について」 ○中学校 「主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れ、キャリア教育を通じた学習指導の研究」～各教科等における学習のプロセスを大切にしたい学びの質の向上を目指して～ ●「教職を目指す学生たちを支える」
入 間	11. 8(火) 14:00～ 16:30	飯能市 市民会館	1	47	90	138	○小学校 学校の業務改革、そして働きやすい職場づくり～教職員が仕事をしやすい学校を目指して～ ○中学校 「居場所のある学校づくり」 ●「行って・見て・知って」
比 企	紙上発表						○中学校 「地域とともにある学校」づくりの実践を目指して ●「写真家として、作家として、教師として」
秩 父	10. 13(木) 14:00～ 16:40	皆野町 文化会館	0	34	18	52	○小学校 ふるさとを愛し自分を見つめよりよく生きようとする心豊かな児童の育成～考え、議論する道徳科の授業を通して～ ●「人情噺（佐倉義民伝甚兵衛渡し）」
児 玉	11. 24(木) 15:00～ 17:00	神川町 中央公民館	3	25	40	68	○小学校 郷土と日本の明日を担う児童の育成を目指す総合的な学習の時間『はなわタイム』 ○中学校 「コロナ禍における学校経営を中心として」 ●「人に学ぶ・自然に学ぶ」
大 里	11. 8(火) 14:00～ 16:35	熊谷市江南 総合文化会 館ピピア	3	62	35	100	○小学校 真の学ぶ力を身に着け、たくましく生きる児童の育成 ●退職後、学ぶことのみ多かりき
北 埼 玉	11. 8(火) 14:00～ 16:30	羽生勤労者 総合福祉セ ンター「ワーク ヒルズ羽生」	3	40	44	87	○小学校 「GIGAスクール構想」における児童の情報活用能力の育成～一人一台端末の活用を中心に～ ●「ただいま隠居中」
埼 葛	紙上発表						○小学校 「おらが学校」南桜井小をめざして ○中学校 杉戸の教育、「学力向上プロジェクト」～未来の創り手となるために必要な資質、能力の育成～ ●「睡眠と健康」
合 計			20	301	329	650	